

<発行>
 南部合唱団
 連絡先：〒214-0022
 川崎市多摩区塚
 1-22-1-416
 TEL:044-833-6220

今年、団創立55周年、 音楽的にも組織的にも 飛躍の年にも！

団長 大井 かつ江

2/23、24日、第53回定期総会を開催し、昨年の総括を踏まえ、今年の活動方針を決定しました。

○総会で議論したこと、決めたこと

今年11月、創立55周年を迎えます。12月には、きゅりあんで、55周年記念音楽会を開催します。東日本大震災、そしてそれに伴う福島の子力発電所の事故から2年、まだ多くの国民が避難を余儀なくされており、復興にはまだ

まだほど遠い状況にあります。原発も次々に再稼働が狙われており、日本の至るところに作られた基地の問題と根本は同じです。墜落の危険が大きいオスプレイの配備が日本全土で進められています。安心して暮らすために、「日本の何処にも原発も基地もいない」という大きな運動をつくっていく必要があります。

不当な大量解雇を闘っている日航原告団への支援も、同じ南部の労働者として積極的に取り組んでゆく課題です。先の選挙で改憲勢力が大きく議席を占める中で、日本の宝、第9条を含む憲法の改悪が狙われています。総会ではこうした状況について全体で議論し、今回の音楽会では、真の復興と平和を願い、日本国憲法の精神を全

面に押し出した音楽会にしようということを確認しました。また、合唱のレッスンは、パートのアンバランスの解消や、声の統一をはかり、演奏の向上に繋げるために、パート別、男女別のレッスンを計画をもって取り組みなどの方針を、持ちました。

郷土部は、昨年の音楽会の総括を通して、様々な課題が見えてきました。会員を団に迎えると共に、外部講師を招いて、技術的にも向上しようということを確認しました。

昨年の、広島の合唱発表会入賞は、団員一人一人の大きな自信となりました。この事を力にしながら、日常のレッスン、稽古を充実させ、いい演奏が出きるよう努力していきましょう。そして、その集大成としての55周年記念音楽会を音楽的にも組織的にも成功させていきましょう。

○今年度は三カ年計画の達成の年

私達は、2011年から3ケ年計画を持ち活動しています。今年はその達成の年として全力を挙げていきます。

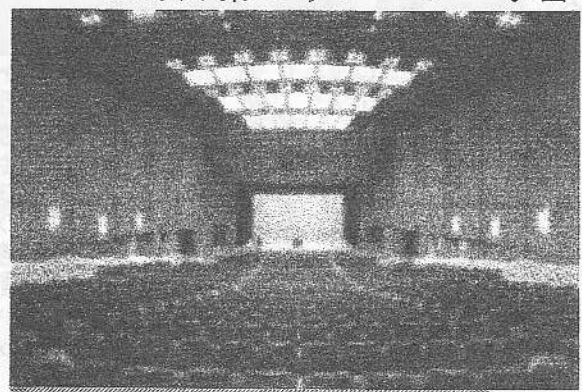
団員数は、目標の50名にたいし、郷土部員を迎えたこともありもう手が届くところになりましたが、合唱レッスンはまだ常時25名から30名、実働35名にはまだ達しません。

うたごえ新聞や友の会会員など、団を支えて下さるうたごえの基盤は、ぜひぶん広がり、目標達成まであと一歩のところとす。

一方、次代を引き継ぐ若い団員を迎える目処がたつていません。そのためには若い人に出会える機会を積極的につくっていく必要があります。

地域状況をよく掴んで、うたごえや演奏の場を増やしてそのチャンスにしていきたく思います。

55周年を音楽的にも、組織的にも一回り大きくし、迎えたいと思います。友の会の皆さんにも、是非応援をお願いします。



創立五十五周年記念
南部合唱団
音楽会

12月11日(水)

大井町・きゅりあん大ホール